

患者さんへ 当院で実施する研究に対するご協力をお願い
 「Pure solid^{※1} 非小細胞肺癌部分切除例の再発予測因子の検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

※1 Pure solid: 肺野の末梢に発生する非小細胞肺癌の一種

1 研究の対象	2018年5月より2023年12月までに和泉市立総合医療センター呼吸器外科で非小細胞肺癌部分切除術を受けた患者さんのうち、消極的肺部分切除を施行し、pure solid 腫瘍で術前 PET 検査を施行した方を対象といたします。
2 研究目的・方法	CT 画像上 pure solid を呈するリンパ節転移のない非小細胞肺癌に対して、積極的な部分切除は一般に推奨されていません。しかし、併存疾患などから消極的部分切除を選択せざるを得ないことも少なくありません。 この研究では、術前評価項目で、消極的部分切除例の中でも無再発症例を予測することが可能か検討することを目的としています。本研究により、同様の患者さんの治療選択を行う際の有効な判断材料となる情報が得られる可能性があります。 研究の期間: 施設院長許可(2024年7月予定)後~2024年11月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	研究対象者背景(年齢、性別、喫煙歴、臨床病期、病理病期、SUVmax 値 ^{※2} 、肺機能、CEA 値 等) ※2 SUV(standardized uptake value)max 値: PET-CT 検査で、病変への放射性薬剤 (FDG) の集積程度を半定量化したものが SUV であり、そのうち計測部位で最も大きな値を SUVmax と表現し、がん細胞の活動性の指標として用いられます。
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 和泉市立総合医療センター 呼吸器外科 稲岡 宏幸(研究責任者) 所在地: 〒594-0073 大阪府和泉市和気町 4-5-1 連絡先: 0725-41-1331

2024年6月17日作成(第1.0版)